

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週金曜日のドルレアルスポット相場は、中銀の介入プログラム発表により大幅にレアル買戻しとなる展開でした。朝方は前日の介入プログラム発表を受けて2.40近辺の大幅レアル高水準で始まった後もレアル高圧力強く、2.38台前半へレアル買戻しが続きました。7月の経常収支が予想を上回る赤字となり2.40近辺に戻す局面もありましたが、プログラム発表のインパクトは強くその後は終日レアル高基調が続き、結局前日比およそ3.6%のレアル高水準である2.34台後半で引けています。

中銀が発表した介入プログラムは初日としてはまずまずの効果を上げたのではないかと思います。介入は突然行われるので効果が出る面もありますが、これだけの時間軸を事前アナウンスするということは透明性が増し当局のレアル安抑制の強い意志を示す点において有効でしょう。但し、介入はあくまでも対症療法に過ぎません。実際、7月の経常収支は市場予想を上回る90.2億ドルの赤字となりレアル安要因の一つは燻ったままです。市場は今後も介入プログラムには敬意を表しつつも、経常収支・財政収支・インフレ動向等、ブラジル経済のファンダメンタルズを睨みながら相場を形成していくでしょう。

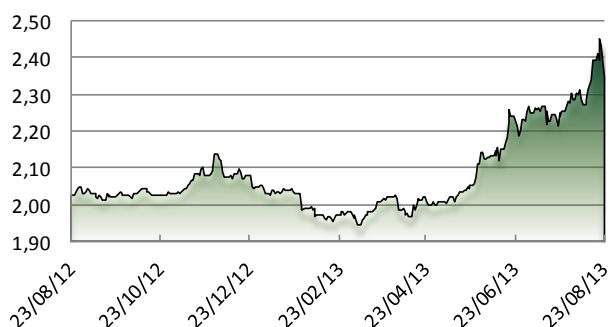
今朝発表された週次サーベイでは今年末の政策金利見通しが9.25%から9.50%へ引き上げられたにもかかわらず同インフレ見通しは5.74%から5.80%に引き上げられました。最近のレアル安による懸念が表れており、ブラジル経済への懸念は依然燻ったままです。

マーケットデータ

Indicator	Unit	8月22日	8月23日	前日比	7月23日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	40,53	42,03	+1,50	44,92	-2,89
USD / BRL Spot	BRL	2,4353	2,3488	-0,0865	2,2139	+0,1349
USD / JPY Spot	JPY	98,72	98,72	+0,00	99,43	-0,71
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	51.398	52.197	+799	48.820	+3.377
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	211,4	196,3	-15,1	167,9	+28,4
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	11,98	11,78	-0,20	10,28	+1,50
DI Future Apr14 (金利先物)	%	9,68	9,50	-0,18	8,85	+0,65
3 Months US Dollar Libor	%	0,262	0,262	+0,000	0,266	-0,004
CRB Index (国際商品指数)	Index	288,3	290,8	+2,5	290,7	+0,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

